Creative Enzymes®

Caldicellulosiruptor saccharolyticus由来のβ-グルコシダーゼ1A、組換え型

Cat. No. NATE-1433

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明	ベータ-グルコシダーゼは、2つのグルコースまたはグルコース置換分子（すなわち、二糖類セロビオース）を結ぶβ1->4結合に作用するグルコシダーゼ酵素です。これは、セルロースおよび関連する多糖類の分解に関与するセルラーゼの一種であり、より具体的には、さまざまなベータ-D-グリコシド基質に特異的なエクソセルラーゼです。これは、ベータ-D-グルコシドにおける末端の非還元残基の加水分解を触媒し、グルコースを放出します。
別名	EC 3.2.1.21; ゲンチオビアーゼ; セロビアーゼ; エマルシン; エラテラーゼ; アリル-β-グルコシダーゼ; β-D-グルコシダーゼ; β-グルコシドグルコヒドロラーゼ; アルブチナーゼ; アミグダリンアーゼ; p-ニトロフェニルβ-グルコシダーゼ; プライメベロシダーゼ; アミグダラーゼ; リナマラーゼ; サリシリナーゼ; β-1,6-グルコシダーゼ

製品情報

種	カルディセルロシルプトル サッカロリティカス
由来	E. coli
形態	35 mM NaHepesバッファー、pH 7.5、750 mM NaCl、200 mM イミダゾール、3.5 mM CaCl2、0.02% ナトリウムアジ化物および25% (v/v) グリセロール
EC番号	EC 3.2.1.21
CAS登□番号	9001-22-3
分子量	55.5 kDa
純度	>90% は SDS-PAGE による
濃度	0.25 mg/mL
最適pH	6.0-6.5
最適温度	70 °C
特異性	β-D-グルコシド、ガラクトシド、フコシド、キシロシド。

保管・発送情報

保存方法	この酵素は常温で出荷されますが、-20 °Cで保存する必要があります。